

ほほえみ

発行：社会福祉法人
東御市社会福祉協議会
〒389-0502 東御市鞍掛197
☎0268-62-4455（代表）
<http://www.tomisyakyo.or.jp>
印刷：グリーン美術出版

～人とひとが福祉でつながるまちづくり～

サマーチャレンジボランティア ～ 災害時に使える非常食づくり体験中 ～



夏休み期間に、何かにチャレンジしたい！ そんな地域の子ども達が集まって、様々な体験を行う『サマーチャレンジボランティア』。非常食づくり体験では“作る・食べる”だけでなく“なぜ”、“どんな時に”非常食が必要なんだろう？などを学びました。

内容

★赤い羽根共同募金のお願い、赤い羽根通信
★月間スナップ ★まいさぽ便り

特集

★第7回東御市社会福祉大会



社協の Facebook
フォローお願いします♪

検索 東御市社協 Facebook





～じぶんの街を良くする仕組み～ 赤い羽根共同募金は、東御市の 福祉活動に役立てられています

10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動がはじまります。共同募金は、地域の皆さまに支えられ、70年以上の歴史を歩んできました。

ご協力いただいた募金は、地域で暮らす子どもたちや、高齢者、障がいのある方々をはじめ、誰もが暮らしやすい街づくり活動に役立てられています。



募金の方法

企業・学校・街頭・募金箱など

戸別募金（封筒募金）

区を通じて、1世帯当たり1,000円を目安にご協力をお願いしております。

東御市目標額
650万円

長野県の広域事業へ配分
174万2,000円
・災害に強い街づくり活動
・孤立をなくす活動 などへ



東御市の福祉活動へ配分
475万8,000円

内訳	
高齢者事業	88万4,000円
障がい者事業	23万0,000円
児童・青少年事業	72万4,000円
住民援助・広報活動	292万0,000円

※共同募金は、用途を定めた計画募金のため、1世帯当たり目安額を示していますが、強制ではありませんのでご理解をお願いします

例えば… 赤い羽根共同募金は、こんな活動を応援しています。



◀小学校「ユニバーサルスポーツ体験」



◀福祉の啓発活動
(障がい者福祉のつどい)



▲災害ボランティア活動への支援

他にも…



多世代交流



福祉の啓発



地域活動の支援

など、様々な活動に役立てられています。

赤い羽根 通信



毎年10月、地域の皆さんにお世話になっている赤い羽根募金。協力いただいた募金は、地域で支援を必要とする人に、届いています。赤い羽根共同募金は、募金を通じて、支えあいの街づくりを応援しています。

赤い羽根への「ありがとう」が届いています。

ふれあい交流サロン

参加者からの「ありがとう」

誰でも参加できる集いの場として「ふれあい交流サロン おいでよサンサン」があります。赤い羽根募金の支援を受けて「地域の生きがい作り、健康づくり、情報交換の場」として、親しまれています。参加者は「家に居れば1人だけだけど、このサロンに来ると皆がいるから楽しみです」と話しています。



ボランティア団体から

活動の支援への「ありがとう」

東御市には、社協に登録するボランティア団体だけで約80団体あります。赤い羽根は「地域を支える活動（ボランティア）を支える」という使命を持ち、ボランティア団体の活動へも助成しています。“地域の力”の後押しを、これからも続けていきます。



赤い羽根のよくあるご質問



**Q. どうして、
区の役員さんが集めに来るの？**

A. 赤い羽根募金は、募金を集めることだけが目的ではありません。その地域で暮らす皆さんに、共同募金の趣旨をご理解いただき、地域の課題へ関心を寄せていただくことも大切に行っています。

そこで、地域の身近な立場で活躍されている役員の方々に協力いただき、募金活動の啓発とご協力のお願いをさせていただいています。

**Q. 赤い羽根募金は、
全国で行われているの？**

A. 共同募金運動は、世界43の国で行われています。日本では、赤い羽根をシンボルに、全国的な運動が展開されています。

共同募金の組織には、全国の「中央共同募金会」、都道府県の「都道府県共同募金会」があり、その窓口として、各市区町村に「共同募金委員会」が設置されています。

東御市では、その委員会を社協が担い、地域の皆さんと活動を進めています。



社会福祉法人 長野県共同募金会
東御市共同募金委員会



〒389-0502 東御市鞍掛 197 東御市社会福祉協議会内 ☎62-4455

まいさぽ便り

「まいさぽ東御」は、生活や就労に困難を抱えている方の総合相談窓口です

まいさぽ東御 協力事業所の取り組み紹介

協力事業所とは…

平成 30 年から始まった取り組みで、まいさぽ東御に相談に来られた就労でお困りの人に、職場見学・体験、認定就労訓練事業を行ってくれる事業所です。

※認定就労訓練事業は、就労するための訓練を必要とする人に、非雇用型と雇用型の 2 種類を提供するものです。

現在の協力事業所の業種

農業	福祉医療	食品製造	環境整備	交通警備	他
13	4	6	13	2	2

令和 3 年度～令和 4 年 6 月までの
見学・体験等の実績

8 回

体験の様子



協力事業所なっていると新しい人材確保や、事業所とのマッチングに役立ちます！
ご協力いただける企業・事業所がございましたら、まいさぽ東御までご連絡ください。

まいさぽ東御では就労でお困りのの方の相談を行っています。就労見学・体験や、制度を利用して、自分に合った仕事を見つけるお手伝いを致します。

相談無料

生活就労支援センター まいさぽ東御

受付日時 月～金曜日 午前 8 時 30 分～午後 5 時

場 所 東御市鞍掛 197 東御市総合福祉センター内 東御市社会福祉協議会

電 話 0268-75-0222 (直通) メー ル maisapo@tomisyakyo.or.jp

～ 誰でも気軽に寄れる場所 ～

田中区「おいでよカフェ」のご紹介



誰でも参加できる居場所が、田中区にあります。毎月 2 回、仲間が集まり世間話に花を咲かせます。おいでよカフェ。「気軽においでよ」という気持ちと、カフェのようにゆったり過ごしてほしいとの想いから名づけられました。

同カフェは、「認知症カフェ」という側面もあります。認知症があっても、誰もが安心して参加できるカフェです。カフェでは、情報交換や専門職のアドバイスもあります。

全ての人が、地域に参加できる居場所が、広がっています。

〔サロン情報〕 場 所：田中公民館

日 時：毎月 15 日と 30 日 午前 10 時～正午

その他：詳しい内容や参加をご希望の方は、ご紹介しますので下記へご連絡ください。

※参加対象者は“田中区の住民”となります。

地域のサロン（居場所）づくりを全力応援します♪

「地域にこんな場所があったら…」「仲間と定期的に集まりたい…」

➡ そんな声を応援します♪ ご相談はお気軽に…

社会福祉協議会 ☎ 62-4455、地域包括支援センター ☎ 64-5000



第7回 東御市社会福祉大会を開催しました

7月16日、中央公民館で「第7回東御市社会福祉大会」を開催し、市民や関係者、約120人が集まりました。大会の前半は式典が行われ、後半は講演が行われました。

ここでは、その内容を紹介します。

式典（午後1時30分～）※受賞者は次の皆さんです（敬称略）

- ＜表彰状＞ 1. 地域福祉功労 小林峯雄、柳沢家保、新保隆一、寺島武幸、荻原絹枝、白倉征恵、花岡照江
2. ボランティア功労 横関宗明、東御市心友会、バリアフリー合唱団コールレインボー、童謡唱歌くるみの会
- ＜感謝状＞ 1. 高額寄附団体 東御ライオンズクラブ



▲ 地域福祉功労受賞者



▲ ボランティア功労受賞者



▲ 高額寄附団体

講演（午後2時10分～）

テーマ 『だれでも』『どこでも』『どんなことでも』
“寄り添い型”の支援を考える

講師 （福）一路会 千葉県中核地域生活支援センター
がじゅまる センター長 朝比奈ミカ氏



▲ 講演する
朝比奈氏

▼ 講演より一部のポイントを抜粋

1 地域の課題は複合的

特に現役世代は活動場面が多く、複雑化しがち。その人の立場を踏まえて、相談に応じることが大切。



2 課題を整理する

課題が複雑だと、混乱しがち。悩んでいる相手には、どんな問題で悩んでいるのか、一緒に整理する。



3 地域で受け止める

地域がつながり、困っている人を排除しない体制づくりが大切。1人ではなく、地域の力で取り組む。



➡ 複雑な問題等は、気軽に相談窓口へ…

食料寄付の受付

大会当日、会場では社協が実施する食料支援事業「フードサポートとうみの縁」で活用する食料の寄付をいただきました。ご協力ありがとうございました。



当日の受付内容	
米	41kg
食品	52品
寄付者	11人



▲ 受付窓口と寄付を受けた食料

月間スナップ



いきいきサロンのための料理講習会

7月4日、いきいきサロンのための料理講習会を開催し、地域の福祉運営委員やボランティア20人が参加しました。食生活改善推進協議会の指導のもと、「サラダソーめんいなり」と「とうもろこしの和風チーズガレット」を調理。参加者は「早くコロナが終息して、サロンで手作りの料理を食べてもらえる日が来てほしい」と話していました。

田中駅の花壇づくり

一人暮らしなどの男性が集い、「地域のためになる活動を…」と社協の支援のもと立ち上がった「は一べすとの会」。担い手が課題となっていた田中駅の花壇づくりを、東御清翔高校ボランティア部や田中地域づくりの会、地域の有志などと力を合わせて進めています。7月5日には、同高校生徒のデザインに沿って、花植えが行われました。



介護者リフレッシュ交流会

7月8日、介護者リフレッシュ交流会を実施し、在宅で家族を介護する7人が参加しました。この事業は、介護者のリフレッシュや情報交換を目的として、実施しています。この日は佐久穂町で、ブルーベリー狩りと昼食交流会を行いました。同交流会は、11月にも予定されています。



東御市社会福祉協議会 食料支援事業

フードサポート ～とうみの縁～ からのお知らせ

いつも東御市社協食料支援事業に食料品の寄付のご協力をいただきありがとうございます



随時、食料品の寄付を受け付けている東御市社協窓口とフードポスト（市内6郵便局）のほかに、市内のファミリーマート様に食料品の寄付の窓口となっていただくことになりました！

名付けて～ファミマフードドライブ～です。

市内の東御和店と東部湯の丸インター店が寄付窓口の対象となります。

店内には食料品寄付BOXが設置してありますので、そこに入れていただければ寄付完了となります！

食料品は1つから受け付けております。市民の皆様のご家庭で眠っている食料品等をご寄付ください。

東御市社協では食料支援を行っております。ご利用されたい方や、生活のお困りごとの相談は東御市社協まいさぼ東御へご連絡ください

TEL：0268-75-0222

ボランティアセンターかわら版

《読み書き支援ボランティアの養成講座を行いました!!》

6月30日、読み書き支援ボランティア養成講座を行いました。読み書き支援とは、視覚に障がいがある方のお宅を訪問し、郵便物や説明書などを読んだり、手紙の返信を書いたりする活動です。

講師は、読み書き支援の利用者とボランティア団体「りらの会」が務め、普段の生活の様子を聞いたり、活動時の話を聞いたほか、アイマスクを使用した実習も行いました。



受講者からは、「読み書き支援ボランティアというものを初めて知った」「今後ボランティアとして視覚障がいの方と関わっていきたい」との感想がありました。

《サマーチャレンジボランティアを開催しました!!》



8月6日、夏のボランティア体験教室〈サマーチャレンジボランティア〉を開催し、4人が非常食づくり体験とボッチャ体験を行いました。

非常食づくりでは、実際に非常用炊飯袋を使った炊飯体験を行いました。ボッチャ体験は、月に一度ボッチャの練習会を行っている「わくわくスポーツ」に参加しました。

参加者からは「非常食でも簡単にお米が炊けたり、色々な種類の非常食があってびっくりした」「ボッチャは思うように投げられなかったけど、相手チームにも拍手を送り合えるのが素敵だと思った」との感想がありました。

ふくし川柳

(敬称略・順不同)

○まだ出来る きっと出来ると 言い聞かす
○花も木も 風も優しく 人ありて
○手編みカゴ ここまで成るに 何晩か
(依田 恵子)
(匿名)

〔投句先〕 社会福祉協議会 地域福祉係

〒389-0502 東御市鞍掛1-97

☎62-4455 FAX 64-5695

✉info@tomisyakyo.or.jp

〔方法〕 ハガキ・FAX・メールのいずれかにて。

〔その他〕 内容は「掲載名(ペンネーム可)・連絡先・句」
複数投句の場合は、選択の上、掲載します。

記事の状況により、全ての投句を掲載できない場合があります。

～いきいきサロンのための料理講習会より～

【サラダソーめんいなり】

〔材 料 (12個分)〕

- ・素麺 200g
- ・油揚げ(寿司用) 6枚
- ・〔A〕 ▶だし汁 400cc
- ▶砂糖 80g
- ▶みりん 小さじ1

- ・醤油 大さじ3
- ・ごま油 適量
- ・具材(右参照)



※盛り付け具材 (お好みで)
みょうが、大葉、オクラ、
紅ショウガ、卵、かにかま 他

【作り方】

- ①ザルに油揚げを入れて、熱湯をかけ、油抜きをする。
- ②〔A〕を鍋に入れて、油揚げを弱火で4～5分煮る。
次に醤油を加え、煮汁がなくなるまで煮て粗熱を取る。
- ③沸騰した湯で素麺を茹でる。茹で上がったザルに入れて流水で冷ます。よく水を切った後、ごま油とからめる。
- ④②の油揚げに③の素麺を適量詰めて、好みの具を少しずつ彩りよく乗せて完成。

善意をありがとうございます

(6月、7月受け付け分)

匿名様・・・バスタオル・タオル・シーツ
匿名様・・・・・・・・・・・・・・マスク
匿名様・・・・・・・・・・・・・・金 10,000円
匿名様・・・・・・・・・・・・・・金 10,000円
匿名様・・・・・・・・・・・・・・金 10,000円
匿名様・・・・・・・・・・・・・・マスク
匿名様・・・下着・靴下・介護用品・生理用品

ウエスをありがとうございます

(6月、7月受け付け分)

花づなの会 様

「フードサポートと^{えん}うみの縁」(食料支援事業)へ 寄付ありがとうございます (6月、7月受け付け分)

丸山和躬 様 戸堀きよみ 様 武井学 様
柳沢正和 様 鳴沢一登 様 金井秀樹 様
ほか6人 様

生活介護施設「ひまわりの丘」 アルミ缶などの収集で社会貢献寄付活動

特定非営利活動法人 ひまわりの丘 様より「地域の福祉活動に役立ててほしい」と、アルミ缶 90kg・ペットボトルキャップ 57kg 分、13,058 円のご寄付をいただきました。アルミ缶等は、利用者や職員が協力して収集・潰す作業などを行ったものです。



▲社協会長(写真左)と手作りの目録を持つひまわりの丘の皆さん

まちかどスナップ



まちのハイビスカス

社協のケアマネージャーよりみなさまへ あったかいぞだより

No.54

皆さん「BCP（業務継続計画）」という言葉を知ったことがあるでしょうか？ 大雨・土砂災害・大地震などの自然災害、感染症蔓延等の不測の事態が発生しても重要な事業を中断させない、中断したとしても可能な限り短期間で復旧させるための計画のことです。私達ケアマネージャーも研修を重ね、市のハザードマップについて理解を深め、計画を策定し始めました。東御市でも「災害時支えあいマップ」の作成を進めておりますが、災害時以外にも高齢者の見守り活動や安否確認、近隣住民による声掛け、日常の困りごと支援など日頃から気にかけてあう関係づくりがとても大切です。



訪問介護事業廃止のお知らせ

社会福祉法人東御市社会福祉協議会では、諸般の事情により、令和4年9月30日をもちまして、訪問介護事業を廃止することとなりました。

皆様方には、法人設立当初より長年にわたり、ご支援ご協力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

なお、居宅介護支援事業につきましては、今後とも継続させていただきますので、より一層のご指導ご支援のほど宜しくお願い致します。

●編集後記

毎朝咲くハイビスカスの花=写真左=に心も体も癒されています。南国イメージたっぷりの花はトロピカルで、大きくて、カラーバリエーションも豊かです。以前「ハイビスカスの花の寿命は1日しかない」ということを聞きました。でも次々に咲き続け、新しい美を見せてくれます。この季節、美しく咲く花々からたっぷりエネルギーをもらって頑張りたいと思います。(重原君江)